

教育・医療・福祉・地域連携ラウンドテーブル

主催：静岡大学教育学部

## 「地域社会と次世代を担う人々の協働」

<第1部> 映画「ブータン山の教室」をとおりて、学校の存在について考える

<日時> 2023年12月24日(日)9:30~11:50

<場所>

静岡県コンベンションアーツセンター  
グランシップ会議ホール「風」(11F)  
〒422-8019  
静岡県静岡市駿河区東静岡2-3-1

<日程>

受付:9:10~  
映画上映:9:30~11:20  
フリートークセッション:11:20~11:50

コーディネーター

静岡大学教職大学院 特任教授 福島 貴子



### 秘境の地で、伝統を守りながら生きる人々

標高4,800メートルの地にあるブータン北部の村ルナナ。ブータン民謡がヒマラヤ山脈に響きわたるこの地で暮らすのは、大自然とともに日常に幸せを見つけた大人たち。そして親の仕事の手伝いをしながらも、「学ぶこと」に純粋な好奇心を向ける子どもたちだ。ブータンの新銀、パオ・チョニン・ドルジ監督は、文化や伝統を守りながら、お互いに助け合い、素朴な暮らしをする人たちの姿を通して、現代を生きる私たちが忘れてかけてしまった“本当の豊かさとは何か”を教えてくれる。



### 先生は“未来”を教えてくれる

若手教師のウゲンは、ある日教官に呼び出されブータンの秘境、ルナナにある学校に行くよう告げられる。「オーストラリアに行き、ミュージシャンになりたい」という夢を抱きながらも、決々ルナナ村に行くことに1週間以上かけ辿りついたその地には、真っ直ぐな瞳で彼の到着を待つ子どもたちがいた。ある子どもは、「先生は未来に触れることができるから、将来は先生になることが夢」と口にする。慣れない土地での生活に不安を拭き取ったウゲンだったが、村の人々と過ごすうちに自分の居場所を見つけていく。

2019年「ブータン」(日本語・英語) | 118分 | シネマスコアズ  
英語: CANASA A YAK IN THE CLASSROOM | 配給: ママ 0919 441 8021/8020/55

監督: 新銀、パオ・チョニン・ドルジ 音楽: シェラップ・ドルジ、ウゲン・ノルブ・ヘンドゥップ、ゲルドン・ハモ・グルン、ベム・ザム  
日本語字幕: 藤井和子 字幕監修: 高田文也 原簿: 吉本邦子(ブータン) 邦訳: 藤井和子 邦訳協力: 安野真由 英語字幕: VALERIA  
2019年「ブータン」(日本語・英語) | 118分 | シネマスコアズ 英語: CANASA A YAK IN THE CLASSROOM | 配給: ママ 0919 441 8021/8020/55  
文部科学省特別選定(家庭向き) / 文部科学省選定(少年向き、青年向き、成人向き) / 厚生労働省社会保障審議会推薦  
CANASA A YAK IN THE CLASSROOM A film by PAWO CHOYNING DORJI, DABORJIE SINGHIE. A POSE PRODUCTION IN ASSOCIATION WITH BOKAZO MEDIA. MUSIC BY PAWO CHOYNING DORJI AND SHEKAR DORJI DORJEN NORBU LHSRUP KILDON LEGANG GURUNG PEM SAS KUNZANG WANGDI TSEKING DORJI TURJANA. A YAK IN THE CLASSROOM  
DISTRIBUTED BY MOTOPICAPRA ZIGME T. TSEKING NORBU KU BHADO PUN. CO-PRODUCED BY SHAKU TU DUDU, CHIEH & CHANG YI-CHEN  
PRODUCED BY PAWO CHOYNING DORJI STEVEN KIANG STEPHANIE LAI HONGJIN JIA. IN PARTIAL ASSOCIATION WITH PAWO CHOYNING DORJI FILMS | [bhutanclassroom.com](http://www.bhutanclassroom.com)

教育・医療・福祉・地域連携ラウンドテーブル

主催：静岡大学教育学部

## 「地域社会と次世代を担う人々の協働」

<第2部> ラウンドテーブルをとおりて、「子供を支える」について考える

<日時>

2023年12月24日(日) 13:00~16:30

<場所>

静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップ  
会議ホール「風」(11F)  
〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2-3-1

<日程>

受付 12:30~  
開会行事 13:00~  
挨拶 静岡大学 教育学部 学部長 熊倉 啓之

企画の趣旨説明

静岡大学 教授 鎌塚 優子

ラウンドテーブル:13:10~15:20

パネルディスカッション:15:30~16:30

コメンテーター

静岡大学 教授 鎌塚 優子  
静岡大学教職大学院 特任教授 福島 貴子

<趣旨>

地域にはさまざまな子供の支援に関わっている方がいらっしゃいます。学校の外側では、どのような支援が行われているのでしょうか。

本企画では、実際に地域で活躍していらっしゃるボランティア、専門職、研究者、学生スタッフの皆様から見える子供を取り巻く問題について、ラウンドテーブルをとおりて意見交換したいと考えています。

後半では、各テーブルで議論した内容を、パネルディスカッションの場で、ご報告いただき情報共有したいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

※ラウンドテーブルとは、1人の発表者(話題提供者)と参加者がテーブルを囲み、発表者のテーマに即して自由に意見を交換する場です。

### ★各セッションのテーマと話題提供者

① 精神疾患の理解を深め、地域での対応の問題点や改善方法を共有しよう

静岡大学人文学部  
講師 望月 洋介 氏

④ 子供を性被害から守るために、地域学校が連携してできること

“人間と性”教育研究協議会 静岡サークル  
山下 泰 氏

② 健診から就園そして就学へ切れ目なく子どもの育ちを支えよう

静岡大学教育学部  
講師 若林 紀乃氏

⑤ 多文化共生の地域づくりと外国人児童生徒の支援

静岡県スクールソーシャルワーカー  
小岱 和代 氏

③ 子供の貧困から考える  
一生きづらさを抱える子供たちへの支援—  
一般社団法人てのひら  
スタッフ

篠宮慶大さん、林 愛紗さん、豊田沙奈子さん  
こどもサポーター  
森員広さん、赤井祐奈さん、丸山新太さん(大学生)

⑥ 駄菓子屋さんから見える子供の世界  
—居場所づくり—

元焼津市立豊田小学校教頭  
薬科 順子 氏

●問い合わせ先：教育・医療・福祉多職種・他機関連携プロジェクト事務局  
<https://tinyurl.com/ys93ojrj>

またはQRコード

●参加費：第1部・2部とも無料

共催：教育・医療・福祉多職種・他機関連携プロジェクト

静岡大学男女共同参画推進室 <https://www.sankaku.shizuoka.ac.jp/>

静岡大学サステナビリティセンター <https://wpp.shizuoka.ac.jp/sustainability-ctr/>

